

第9回松戸市環境審議会地球温暖化対策部会 会議録

- 1 日 時：令和4年1月17日(月)10：00～11：00
- 2 場 所：松戸市役所新館7階 大会議室
- 3 議 事：・松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について
・その他
- 4 出席者：【委員】
 - ・古井 恒 部会長
 - ・本條 毅 委員
 - ・山田 千香子 委員
 - ・中村 美枝子 臨時委員
 - ・岡本 健一 臨時委員
 - ・増井 嘉則 臨時委員

【事務局】

- ・門倉 隆 (環境政策課長)
- ・成田 由美子 (課長補佐)
- ・佐々木 史織 (主幹)
- ・松戸 孝雄 (主査)
- ・松田 圭史 (主事)
- ・樋渡 智哉 (主事)

【傍聴者】

なし

5 内容

(事務局)	<p>ただいまより、第9回 松戸市環境審議会地球温暖化対策部会を始めさせていただきます。</p> <p>本日の司会を務めさせていただきます環境政策課の佐々木と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>はじめにお手元の資料について確認をさせていただきます。</p> <p>まず、A4の次第、名簿、席次表、次に右上に資料1とあります、松戸市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進行状況について、資料2、松戸市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行状況について、こちらがホッチキス止めで複数枚となっております。</p>
-------	--

	<p>続きまして資料3、案とございますが、松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について(第七次報告)、あとカラー刷りの参考資料、以上となっておりますが、資料に過不足等はありませんでしょうか。</p> <p>それでは開会に先立ちまして、松戸市環境政策課長の門倉より、ご挨拶を申し上げます。</p>
(環境政策課長)	(環境政策課長挨拶)
(事務局)	<p>それでは、早速ですが、ここからは松戸市環境審議会条例第8条第1項及び第9条第7項の規定により、議事進行を古井部会長にお願いしたいと思います。</p> <p>古井部会長よろしくお願いたします。</p>
(古井部会長)	<p>それでは引き続きまして、私が議事を進行させていただきます。初めに本日の委員出席状況について事務局から報告願います。</p>
(事務局)	<p>本日、岡本臨時委員が少し遅れるとの連絡が入っております。また、坂本委員から事前に本日欠席との連絡をもらっています。現状5名であります。松戸市環境審議会条例第8条第2項に基づき、委員および臨時委員の過半数の出席が確保されており、本会議が成立する事を報告します。</p>
(古井部会長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>なお、1月1日付けの人事異動に伴い、京葉ガス株式会社の大川様が臨時委員を御退任になられ、同日付で増井様が臨時委員として、就任しましたので、本日ご出席いただきました。</p> <p>そこで、増井委員より一言ご挨拶願をいただきたいと思ひます。よろしくお願致します。</p>
(増井委員)	<p>1月1日付けで京葉ガス東葛支社の方に着任いたしました、増井嘉則と申します。</p> <p>地元のエネルギー会社の一人として少しでも貢献できればと思ひますので、今後ともどうぞよろしくお願致します。</p>
(古井部会長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>続きまして、本部会の運営については、基本的に、松戸市環境審議会条例などの定めるところによるものとなります。</p> <p>したがって、本部会は松戸市環境審議会の組織及び運営に関する規則第3条第1項および第2項の規定により公開となっております。</p> <p>なお、傍聴を希望される方への注意事項等については、環境審議会に定める事項とさせていただきますので、ご承知おき</p>

	<p>ください。</p> <p>本日は、傍聴希望者はおりますか。</p>
(事務局)	<p>本日は傍聴希望者はおりませんでしたのでご報告いたします。</p>
(古井部会長)	<p>それでは、議事に移りたいと思います。</p> <p>(1)松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について、事務局よりご説明をお願いします。</p>
(事務局)	<p>(資料に基づき、事務局より説明)</p>
(古井部会長)	<p>ただいま、事務局から松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理についての説明がありましたが、質問等がありましたら、お願いいたします。</p>
(古井部会長)	<p>ちょっと意地悪な質問かもしれませんが、目標に向かって削減が進んでいるとのことですが、その一つの要因としてコロナ対策として、施設が使えないような、特殊な理由かもしれないですが、事務局の方で把握していることがあれば、ちょっと説明してほしいです。</p>
(事務局)	<p>事務事業編の説明でよろしかったですか。</p> <p>令和2年度におきましては、施設の閉鎖が多く見られ、特に第1回目の緊急事態宣言の際には博物館などの文化施設、体育館などの運動施設、市民センター、老人福祉センター等市民が多く利用する施設の閉鎖が多く見られました。</p> <p>利用制限ではなく、休館という取り扱いが多く行われ、小中学校も含め多くが閉館や休校となっております。</p> <p>その後は緊急事態宣言が何回にもわたりました実施されましたが、閉鎖という扱いではなく、時短でやっていた例が見られました。</p> <p>令和元年度と比較すると、電気においては、コロナ対策の影響により、概ね200万kwhが減少したと思われまます。</p> <p>他にも、都市ガス、プロパンガスの使用が下がっていたりするのですが、都市ガスでいえば、緊急事態宣言による使用量の低下を上回る使用があったということが、表から見受けられます。</p> <p>プロパンガスについては小中学校の給食に使用されており、6月の半ば位までの給食の停止などにより、使用量が大幅に減っております。</p>
(古井部会長)	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>やはり、色々な面でエネルギー使用量に関してはコロナの影響は軽くはなく、かなり出てきてしまっている、ということが説明</p>

	<p>を聞いてよくわかりました。</p> <p>ほかに委員の皆様から何か意見がございましたらお願いします。</p>
(山田委員)	<p>表2のところで、特A重油の使用量が増えたのは、ボイラー不調によるものだという説明であったのですが、この不調とは機器の更新や新しくしたとかが、あったのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>終末処理場のボイラーはメタンガスと特A重油の両方を燃料として利用できるものですが、故障によりメタンガスの使用が出来なくなり、代わりに特A重油の使用量が増加したものです。</p> <p>それも今回修繕したということで復旧しております。</p>
(山田委員)	<p>重油の使用が増えたのは緊急対応的なものということですか。</p>
(事務局)	<p>そうです。</p>
(古井部会長)	<p>他にいかがでしょうか</p>
(本條委員)	<p>電気使用量からCO₂を計算するための排出係数ですが、全体ではいくら位の値が使われているのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>平均の値は、資料2の一覧にある、令和2年度の排出係数の電気のところの部分で、ここを平均化すると大体0.4前後になると思います。</p> <p>ただ、実際この数字については、それぞれの事業者について、同じくらいの数の公共施設が契約しているわけではなく、一律に松戸市の平均が0.4とは言えないです。</p> <p>ただ、おおよそ0.4を上回るか下回るくらいに落ち着くと思われます。</p>
(古井部会長)	<p>どうもありがとうございました。</p>
(本條委員)	<p>表2を表1で割ればいいのではないですか。</p>
(事務局)	<p>表2は一つの施設の電気使用量と排出係数を掛けた値なので、一年間の使用量とこの表にある、例えば東京電力なら排出係数の0.447を掛けるという感じになるので、施設毎に契約会社が違った場合、その積み上げになっていきます。</p>
(本條委員)	<p>全体的に見た排出係数がいくらなのか、松戸市ではいくらなのかなど、わかる様にちゃんと入れておいてはどうでしょうか。</p> <p>それは表2の値を表1の値で割れば出てくるのだから、それを入れてはどうかと思ったのです。</p>
(事務局)	<p>おっしゃるとおりです</p>
(事務局)	<p>単純に算術平均すると0.40ぐらいとなります。</p>
(古井部会長)	<p>ほかになにかありますか</p>

(中村委員)	<p>8月に集まった時は、次の計画を考えていたのですよね。今回の議題は今までの計画がどうなっているかという話ですよね。</p> <p>ちょっところ、両方が混ざっているのですが、これで行けば行けそうですかね。</p> <p>次、というか大目標があるわけじゃないですか、2030年度とか2050年度とか、このペースをどうすればよいと思いますか。</p>
(事務局)	<p>現行の計画の方は達成できそうなのです。</p> <p>新しい計画については、皆さんに審議して頂いてから事務局で調整して、2030年46%減で2050年度は排出量ゼロを目指すということにしているのですが、ペースがどうなるかについては、現段階ではまだわかりません。</p>
(中村委員)	<p>こうしてみると、排出量がなだらかに減ってきていて、素晴らしいと思うのですが、このペースだと先の目標には届かないと思いました。</p>
(環境政策課長)	<p>おそらく、一番重要になるのが電力の排出係数で、個々の部分が相当効いてくると思います。</p> <p>そうすると各自治体で努力しても、どうしても排出係数はなかなか下げられないです。</p> <p>確かに、排出量ゼロの電力を使えばいいんですが、実際そういった事業者がどれだけいるか、その辺の課題があり、国のエネルギー政策については非常に大きく影響を受けるところで、国の方でも相当、再エネの普及に力を注ぐように、今のエネルギー基本計画の形になっております。</p> <p>やはりその辺を見据えて、市の方でも排出係数の少ない電気を購入するようできないかと考えています。</p>
(古井部会長)	<p>再生可能エネルギーについて、松戸市で牛のふんからガスを作るわけにはいかないし、色々な事情がありますし、国の方針がどこに力を注ぐか、というところを見ながら、という進め方になるのかなと思います。</p>
(中村委員)	<p>一番後の参考資料で、折れ線グラフが右肩下がりですが、その角度をだいぶ気にしないといけませんよね。</p> <p>このペースでは間に合わないと思います。</p>
(事務局)	<p>取組として、電力の切り替えに係るところが一番大きいかなと思いますが、それ以外も国として様々なゼロカーボンの施策を行っていきまして、国としても全体として電力の使用量を落とそうとしていて、その為の仕組みが、今後どんどん実装されていくと思</p>

	<p>います。</p> <p>そういったなかで、それを捉えて、市としても排出量が下がるように継続して取り組んでいくしかないのかなと思います。</p>
(中村委員)	<p>意識が高い人は既に取り組を始めていて、それらが数字に表れているので、今まで何もしていなかった人をどうやって取り入れていくのかだと思います。</p> <p>取組を劇的に変えない限り、松戸市、というかもっと一般的な話になると思いますが、目標達成は難しいと思います。</p> <p>少し反省もありますが、30年前に何が出来たのだろうかと思いました。</p>
(古井部会長)	<p>電力・ガスの供給者側から何かありますか。</p>
(岡本委員)	<p>東京電力の岡本です。</p> <p>今の再エネは太陽光と風力があって、今は風力に舵を切るような流れが電気事業者の間であります。</p> <p>やはり太陽光だと日照時間に非常に左右されて、雨が降るともうゼロに近くなります。</p> <p>これだとやはり再エネのベース電源になりえないということで、最近では、新聞にも載りましたが、洋上風力、この辺も千葉県の銚子から夷隅あたりまで作ろうと、動き出していますので、この流れが動き出すと、係数が改善されていくと思います。</p> <p>東京電力も含めて小売事業者が色々いますので、どこを選択するのが重要になってきます。</p> <p>これから風力ベースの電源が流れれば排出係数が下がっていくと考えられます。</p> <p>ただ、やはり火力の発電所に比べると風力は発電量が小さいのでどうしても取り合いになってしまうという傾向があって、なかなか難しいと思います。</p> <p>やはりコストの関係で再生可能エネルギーは高くなる傾向がありますので、そこを容認できるのか、というところがございます。</p>
(古井部会長)	<p>一方ガスの方はどうでしょうか。</p>
(増井委員)	<p>表1の都市ガスについて、増加している傾向がありますが、コロナ対策の影響などによって、都市ガスの使用量が通常よりも多くなっているのかなと思います。</p> <p>やはり省エネ機器を導入することで都市ガスを使っても、係数が低かったり、CO₂の排出量を下げたり、こういうものをいか</p>

	に推進して行くかが大事なのかなと思います。
(古井部会長)	<p>46 パーセント削減から排出量ゼロという大きな目標が掲げられておりますが、なかなか技術が追い付かないという所もちろんあるなかで、消費者側としての意識というの、これから、省エネをいかに進めて行くかということ意識していくのが大事になっていくのかなと思います。</p> <p>どうもありがとうございました。他にご質問などあればお願い致します。</p>
(古井部会長)	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>どうもありがとうございます。議事の(1)松戸市地球温暖化対策実行計画の進行管理について、に關しましては基本的には事務局から示された内容で概ね妥当ということで、本日頂いたご意見も踏まえて、部会長である私に一任いただき、事務局と調整したうえで、審議会へ報告したいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<異議なし>	
(古井部会長)	<p>それでは、先ほど説明がありました、資料3ですか、この文案で、審議会会長の本條先生に、別紙のとおり報告しますという流れで行きたいなと思います。</p> <p>それでは、議事につきましては以上となります。</p> <p>つづきまして、3のその他について、事務局から何かあればお願い致します。</p>
(事務局)	<p>はい、では今後の検討予定について1点、ご連絡がございました。</p> <p>先に答申をいただきました、新しい方の松戸市地球温暖化対策実行計画は、現在パブリックコメントを実施しておりまして、順調にいきますと、令和4年度から運用されます。</p> <p>そこで、今回審議いただきました、新たな計画の進行管理のための評価方法についても改めて検討していきたいと考えております。</p> <p>こちらにいたしましては、来年度以降に検討を開始する予定でおりますので、その際はどうぞよろしくお願い致します。</p>
(古井部会長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは以上をもちまして、第9回松戸市環境審議会地球温暖化対策部会を終了いたします。</p> <p>長時間にわたり、お疲れ様でした。</p> <p>また、議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。</p>

	それでは、司会を事務局にお返しいたします。
(事務局)	本日は、長時間にわたりありがとうございました。 以上を持ちまして終了させていただきます。 本日は、ご出席を賜りましてありがとうございました。

【議事終了】

以上